I-O DATA

はじめにお読みください

CD-RW 取扱説明書

CRWDP-i8A/US2

103403-01

【ご注意】

1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。
したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品及び本書の内容については、改良のために予告なく変更することがあります。
3) 本製品及び本書の内容について、不審な点やお気づきの点がございましたら、弊社サポートセンターまでご連絡ください。
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。
5) 本製品は「外国為替及び外国貿易法」の規定により戦略物資等輸出規制製品に該当する場合があります。
国外に持ち出す際には、日本国政府の輸出許可申請などの手続きが必要になる場合があります。
6) 本サポートソフトウェアの使用にあたっては、バックアップ保有の目的に限り、各1部だけ複写できるものとします。
7) 本サポートソフトウェアに含まれる著作権等の知的財産権は、お客様に移転されません。
8) 本サポートソフトウェアのソースコードについては、如何なる場合もお客様に開示、使用許諾を致しません。また、ソースコードを解明するために本ソフトウェアを解析し、逆アセンブルや、逆コンパイル、またはその他のリバースエンジニアリングを禁止します。
9) 書面による事前承諾を得ずに、本サポートソフトウェアをタイムシェアリング、リース、レンタル、販売、移転、サブライセンスすることを禁止します。
10) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器など人命に関る設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
11) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
12) お客様は、本サポートソフトウェアを一時に1台のパソコンにおいてのみ使用することができます。
13) お客様は、本製品または、その使用権を第三者に対する再使用許諾、譲渡、移転またはその他の処分を行うことはできません。
14) 弊社は、お客様が【ご注意】の諸条件のいずれかに違反されたときは、いつでも本製品のご使用を終了させることができるものとします。

- I-O DATAは、株式会社アイ・オー・データ機器の登録商標です。
- Microsoft,Windows,Windows NTは、米国 Microsoft Corporationの登録商標です。
- ActiveLinkは日本電機株式会社の商標です。
- その他、一般に会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。

使う前に

ここでは、本製品を使う前の作業について、順を追って説明しています。

箱の中の確認

内容物リストです。

2ページ

▼

各部のなまえ

各部のなまえを確認します。

4ページ

▼

動作環境の確認

本製品を使うときに必要なパソコンの種類です。

6ページ

箱の中の確認

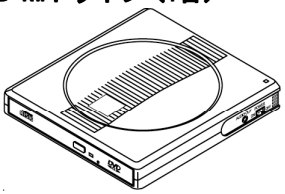
ご使用の前に以下のものがそろっていることを □ にチェックをつけながら
ご確認ください。
万一、不足品がありましたら、弊社サポートセンターまでお知らせください。

注意

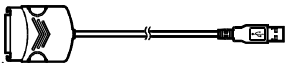
・箱・梱包材は大切に保管し、修理などの輸送の際にご利用ください。
・イラストは若干異なる場合があります。

●内容物

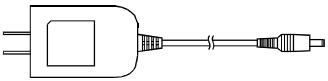
□ **CD-RWドライブ（1台）**



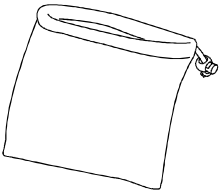
□ **USB 2.0コンバータケーブル（1本：約100cm）**



□ **ACアダプタ（1個）**



□ **ソフトキャリーケース（1つ）**



□ **CD-Rディスク（1枚：80分タイプ）**



●添付ソフトウェア

□ **CD-RW+DVD-ROM ツールズコレクション（1枚：CD-ROM）**



※詳しくは30ページをご覧ください。

- **USB 2.0CCサポートソフト**
（添付のUSB 2.0コンバータケーブルを使用するためのドライバ）
- **B's Recorder GOLD for Windows**
（CD-R/RWライティングソフト）
- **B's CLiP**
（CD-R/RWパケットライトソフト）
- **PowerDVD VR-X**
（DVDビデオ再生ソフト）

□ USB2.0CCサポートソフト（1枚：フロッピーディスク）

●その他

- [x] CD-RW取扱説明書（本書）
- [ ] クイックリファレンス「音楽CDを作ろう」（1冊）
- [ ] クイックリファレンス「DVDで映画を観よう」（1冊）
- [ ] ハードウェア保証書（1枚）
- [ ] ユーザー登録カード（1枚）
- [ ] ハードウェアシリアルNo.シール（1枚）

※「ハードウェア保証書」と「ユーザー登録カード」に貼ってください。

- [ ] 著作権について（1枚）
- [ ] B's Recorder GOLD + B's CLiP クイックガイド（1冊）
- [ ] B's Recorder GOLD「ユーザー登録ハガキ」※（1枚）

※「B's Recorder GOLD + B's CLiP」のシリアル番号が印字されています。
本製品のシリアルNo.とは異なります。



- **「B's Recorder GOLD ユーザー登録ハガキ」のお客様控えは大切に保管してください。**
  「B's Recorder GOLD + B's CLiP」をインストールするときに必要なシリアル番号が印字されています。
- **本書は大切に保管してください。**
  「PowerDVD」をインストールするときに必要なシリアル番号を記述しています。 本書表紙



ドライバ
パソコンの周辺機器を制御するソフトウェアのことです。

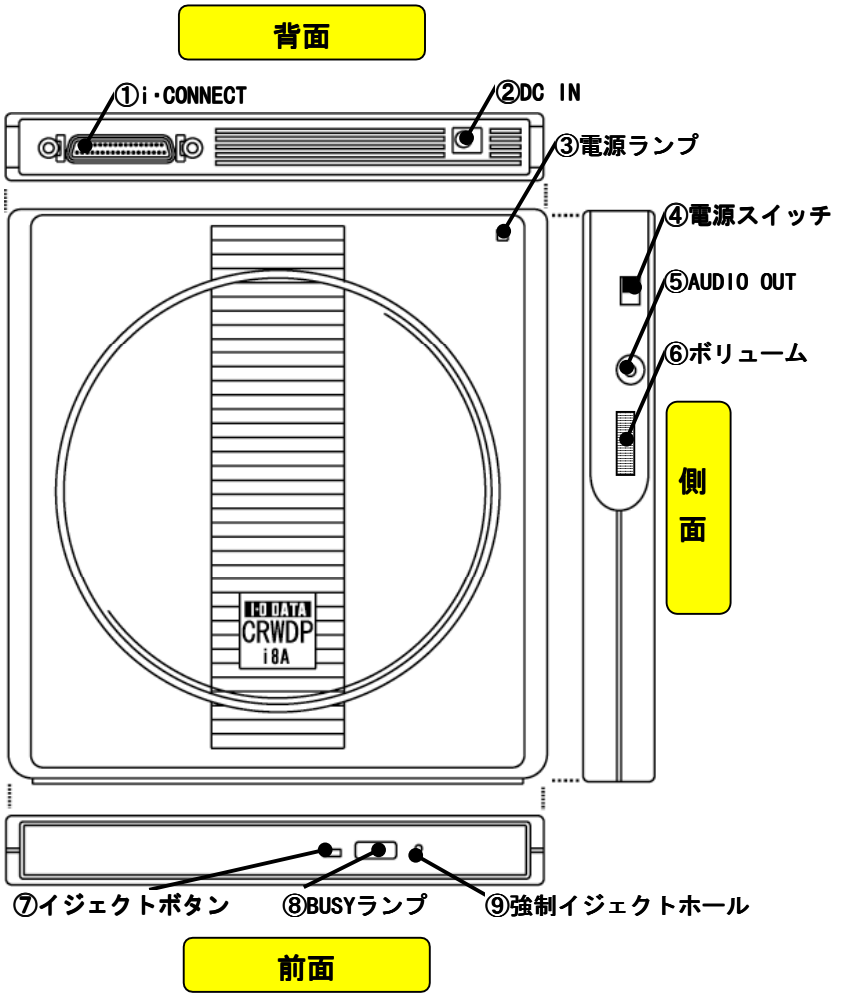
【「パケットライト」（PACKET WRITE）】
データを小さなかたまりに分割して書き込む方式です。
ファイルを単純にコピーするように操作できますので、データを手軽に保存できます。

ユーザー登録は済みましたか？
「ユーザー登録カード」に登録方法が記述されています。
登録してから、次ページへ進みましょう！

各部のなまえ

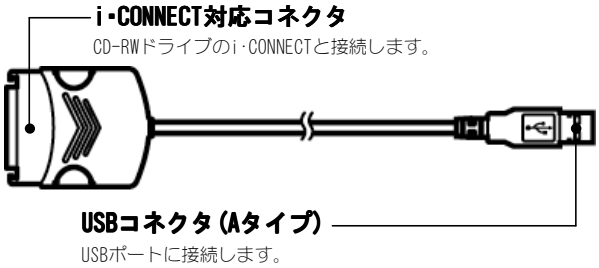
各部の名称および機能の確認を行います。

●CD-RWドライブ



名称	説明
①i･CONNECT	添付のUSB 2.0コンバータケーブルと接続します。
②DC IN	添付のACアダプタで家庭用コンセントに接続します。
③電源ランプ	本製品の④電源スイッチON時、緑色に点灯します。 電源OFF時は消灯します。
④電源スイッチ	本製品の電源をON(左)/OFF(右)します。
⑤AUDIO OUT	市販のオーディオケーブルでパソコンのLINE INに接続するか、スピーカーに接続します。
⑥ボリューム	⑤AUDIO OUTの音量を調節します。
⑦イジェクトボタン	トレイを出します。
⑧BUSYランプ	ディスクにアクセス時に点滅します。
⑨強制イジェクトホール	イジェクトボタンを押してもトレイが出てこなくなった時に使用します。 【付録 困ったときには】 47ページ

●USB 2.0コンバータケーブル



注意

本製品に添付の「USB 2.0コンバータケーブル」は、本製品のCD-RWドライブのみお使いいただけます。他のi･CONNECT搭載ドライブに、添付のUSB 2.0コンバータケーブルを接続しての使用は保証いたしかねます。

動作環境の確認

本製品をお使いになるためには、お使いのパソコンが以下の機種やOSである必要があります。対応していることをご確認ください。
本製品添付ソフトウェアは、下記の機種で問題無くお使いいただけます。

●対応機種・OS

CPU Pentium 166MHz以上（Pentium Ⅱ266MHz以上推奨）で、USBポートを装備した以下の機種です。
（弊社製USBインターフェイス製品を搭載した機種も含む）
また、インストール時に別途CD-ROMドライブが必要となります。
（CD-ROMドライブが無い場合は、弊社ホームページでダウンロードする必要があります。）

対応機種	対応OS（日本語版に限る）
NEC PC98-NXシリーズ **DOS/Vマシン ※1※2※3** 弊社では、OADG加盟メーカーのDOS/Vマシンで動作確認を行っております。	Windows XP※4 Windows Me※4 Windows 98 Second Edition※4 Windows 98(ServicePack 1以降)※4 ※5 Windows 2000※4

※1 IBM製 Aptiva E21,E31,E17,E27,E47,E2J,E3Jシリーズは除く。
※2 USB 1.1環境では、以下の機種を除く。
東芝製 Dynabook SS PORTEGE6000、Satellite2520シリーズ、
SOTEC製 e-note M260TX2/TX3
※3 USB 1.1環境のCOMPAQ製 PRESARIO 3566,3567,3576,3581,3590では、パソコンBIOSのアップデートが必要です。詳しくはコンパック プレサリオ サポートセンターまでお問い合わせください。
※4 本製品のUSB 2.0での動作は、弊社製USB 2.0インターフェイス製品において確認を行っております。動作確認情報は、各インターフェイス製品メーカーにお問い合わせください。
※5 Windows Updateにて「Windows 98 System Update」を行うか、Service Pack 1によるUpdateを行ってください。

● ハードディスク

空き容量100Mバイト以上

（イメージファイル作成時、最高約800Mバイトの空き容量が必要です。）

● メモリ

64Mバイト以上

● 対応ディスク

読み書き可能：CD-R、CD-RW

読み込みのみ可能：CD-ROM、DVD-ROM、DVD-R、DVD-RW



CD-R/RWディスクへの書き込みは12cmディスクのみ対応しております。

●推奨CD-R/RWディスクメーカー

推奨CD-Rディスク	三菱化学、リコー、三井化学、太陽誘電、 日立マクセル、TDK
推奨CD-RWディスク	三菱化学、リコー



・推奨以外のディスクを使用した場合は、正常に書き込みができないことがあります。

・本製品は80分（700Mバイト）ディスクにも対応しております。

● DVDビデオ再生環境

以下の条件にあてはまる機種です。

①USB 2.0動作（USB 1.1ではコマ落ちが発生するため）
②下記のPowerDVD VR-Xの動作環境に対応した機種であること

対応OS	搭載CPU
Windows Me Windows 98 Second Edition Windows 98	Intel Pentium Ⅱ 300MHz以上 Intel Celeron 300A以上 AMD K6-2 400MHz以上
Windows XP Windows 2000	Intel Pentium Ⅱ 400MHz以上 Intel Celeron 433MHz以上



「PowerDVD」はサービス品です。弊社ではサポート致しかねます。
「PowerDVD」のお問い合わせは55ページをご覧ください。



本製品のUSB 1.1での読み込み/書き込み速度について

USB 1.1の環境では仕様により、ドライブの最大性能は発揮できません。
本書に表記している書き込み/読み込み速度は、本製品のドライブが持つ最大性能です。
（CD-Rは8倍速モード、CD-RWは4倍速モードに設定すると最も高速に書き込みできます。また、コマ落ちが発生するためDVDビデオの再生はできません。
USB OHCI規格準拠の環境では、CD-R、CD-RWともに4倍速以下で書き込みを行ってください。）

《お使いの規格の調べ方（USB OHCI規格かUSB UHCI規格か）》
[コントロールパネル]-[システム]-[デバイスマネージャ]のユニバーサルシリアルバスコントローラの内容をご覧ください。

USB 2.0の環境が無い場合

別売の弊社製USB 2.0インターフェイス製品を使用すると、USB 2.0動作が可能となり、より快適に書き込み/読み込み、DVDビデオの再生ができます。
また、別売の弊社製i・CONNECTオプション「1394-iCN」または「CI-iCN」(CardBusモード)を使用しても、より快適に書き込み/読み込み、DVDビデオの再生ができます。
最新情報は、弊社ホームページ（http://www.iodata.co.jp/）でご確認ください。

使う準備をする

本製品を使えるようにするには、以下の作業が必要になります。手順にしたがって準備しましょう。

1．インストール

CD-RWドライブをお使いのパソコンで使えるようにするための作業をします。

10ページ

▼

2．つなぐ

CD-RWドライブをパソコンにつなぎます。

12ページ

▼

3．確認

CD-RWドライブが正常に使用できることを確認してください。

14ページ

▼

4．基本操作をおぼえる

ディスクの入れ方/出し方、CD-RWドライブのつなぎ方/外し方をおぼえてください。

22ページ

注意

Windows XPでお使いの場合は…

インストールする必要はありません。【2．つなぐ】からお読みください。

1．インストール

Windows Me/98、Windows 2000で、はじめて本製品を使用するときは、ドライバをインストールする必要があります。ドライバのインストール終了後、本製品をパソコンに接続できます。

インストールするには、本製品以外のCD-ROMドライブが必要です。本製品以外のCD-ROMドライブが無い場合は、弊社ホームページから「USB 2.0CCサポートソフト」をダウンロードするか（☞ 57ページ）、添付のUSB2.0CCサポートソフトFDをご使用ください。

注意

Windows XPでお使いの場合インストールの必要はありません。【2.つなぐ】へお進みください。

☞12ページ

禁止

ここではまだ本製品をパソコンにつながないでください。

注意

Windows 2000の場合は、Administrator権限でログインします。起動しているプログラムをすべて終了してください。

1 すべてのUSB機器（マウス、キーボードを除く）を取り外します。

2 Windowsを起動します。

3 「CD-RW+DVD-ROMツールズコレクション」CD-ROMを挿入します。

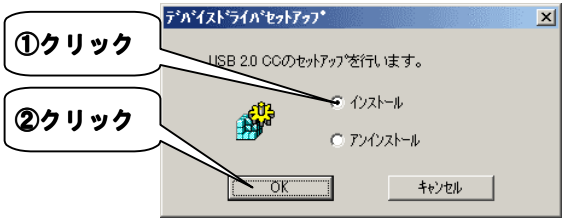
本製品以外のCD-ROMドライブに挿入してください。

4 自動で画面が表示されますので、[USB 2.0CCサポートソフト]ボタンをクリックします。

自動で表示されない場合は、CD-ROMの「Autorun」をダブルクリックしてください。

5 **[インストール]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。**

→このあと自動でインストールされます。



注意

下のような画面が表示されたときは、【困った時には】をご覧ください。

43ページ



6 **[OK]ボタンをクリックします。**



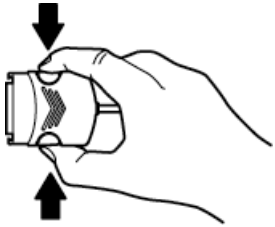
以上でインストールは終了です。
次ページへお進みください。

２．つなぐ

CD-RWドライブをパソコンに接続します。

1 USB2.0コンバータケーブルをCD-RWドライブに接続します。

下の図のように、両サイドを押しながらCD-RWドライブにまっすぐに差し込んでください。

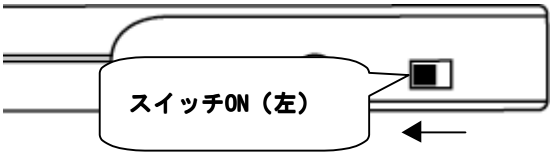


2 CD-RWドライブの電源を入れます。

①CD-RWドライブにACアダプタを接続し、コンセントに接続します。

②本製品の電源をONにします。

▼本製品側面



注意

「Windows Me/98、Windows 2000でお使いの場合」
インストールは済みましたか？つなぐ前に、インストールをしてください。

10ページ

3 USB2.0コンバータケーブルをUSBポートに接続します。

→「新しいハードウェア」画面が表示され、しばらくすると画面は消えます。

「新しいハードウェア」画面が表示されたまま消えないときは…

→[キャンセル]ボタンをクリックし、USB2.0コンバータケーブルをパソコンから取り外します。
その後、再度インストールしてください。

次ページへお進みください。



本製品をUSB 2.0で動作させるには、USB 2.0インターフェイスに接続する必要があります。



本製品で音楽CDを聞く方法

・デジタルオーディオ機能を使用します。
→デジタル再生

詳しくは、48ページのコラムをご覧ください。

・ヘッドホンやスピーカーなどを接続します。
→アナログ再生

環境に応じて接続してください。

① 本製品のヘッドホン端子にステレオミニプラグ付きヘッドホンまたはヘッドホンステレオ用のスピーカーを接続します。

②パソコンに装着したサウンドボードから再生する場合は、本製品のヘッドホン端子と、サウンドボードのCD IN(またはLINE IN)を市販のオーディオケーブルで接続してください。

※ヘッドホン、スピーカー、オーディオケーブルは本製品には付属しておりません。別途、お買い求めください。

３．確認

本製品が正常に使えるかを確認します。
確認方法はOSにより異なります。お使いのOSにあったページのみご覧ください。
（USB 2.0インターフェイスでお使いの場合は、確認方法が異なります。詳しくはUSB 2.0インターフェイスの取扱説明書をご覧ください。）

Windows XPで確認 本ページ

Windows Me/98で確認 17ページ

Windows 2000で確認 19ページ

Windows XPで確認

1 本製品のアイコンを確認します。

①[スタート]から［マイコンピュータ］を開きます。
②［マイコンピュータ］の中にCD-ROMのアイコンが増えていることを確認します。



注意

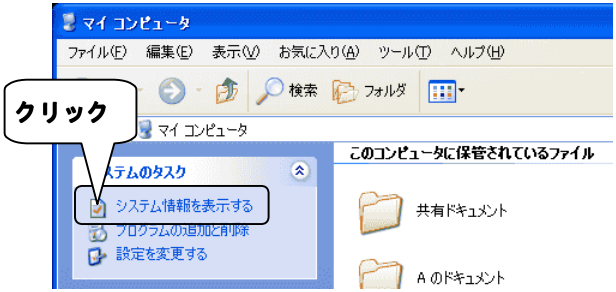
アイコンが表示されない！

【困った時には】をご覧ください。

45ページ

2 ［システム情報を表示する］をクリックします。

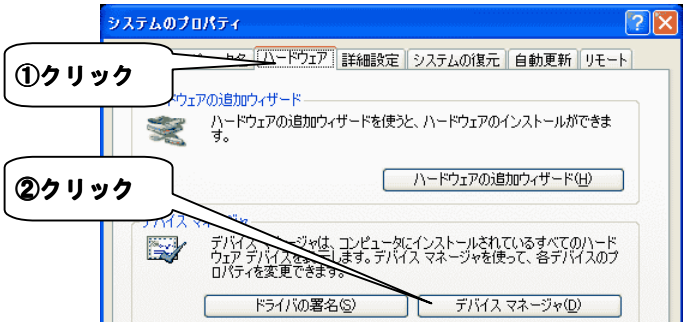
「システムのタスク」内にある［システム情報を表示する］をクリックします。



3 ［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。

①［ハードウェア］タブをクリックします。

②［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。

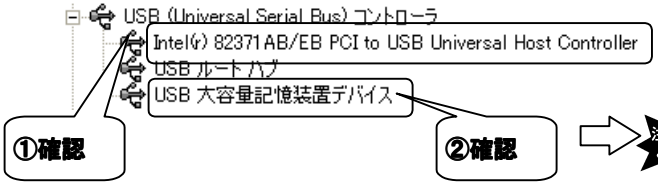


4　USB(Universal Serial Bus)コントローラの下を確認します。

①USBコントローラのドライバを確認します。

②［USB大容量記憶装置デバイス］を確認します。

通常USBコントローラーの名前は、「～USB～Controller」となっています。



注意

・USBコントローラに［!］が付いている

→パソコンまたはUSBインターフェイスの取扱説明書をご覧になり、正常に動作するようにしてください。

・［USB大容量記憶装置デバイス］に［!］が付いている

→接続と電源をご確認ください。

5　「デバイスマネージャ」を閉じます。

画面右上にある☒をクリックします。

確認後、22ページへお進みください。

Windows Me/98で確認

1 **「システムのプロパティ」を開きます。**

［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

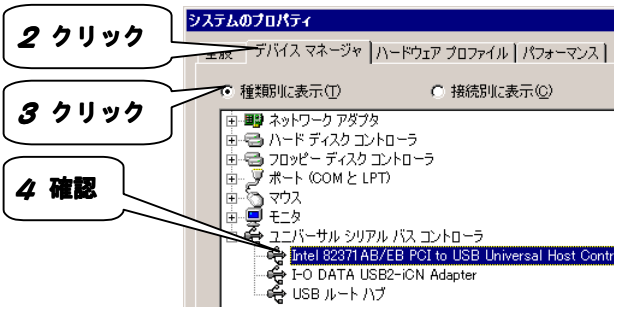
2 **［デバイスマネージャ］タブをクリックします。**

3 **［種類別に表示］を選択します。**

4 **USBコントローラの名前を確認します。**

［ユニバーサルシリアルバスコントローラ］の下にあるUSBコントローラの名前を確認します。

通常USBコントローラーの名前は、「～USB～Controller」となっています。



注意

USBコントローラに［!］が付いている

→パソコンまたはUSBインターフェイスの取扱説明書をご覧になり、正常に動作するようにしてください。

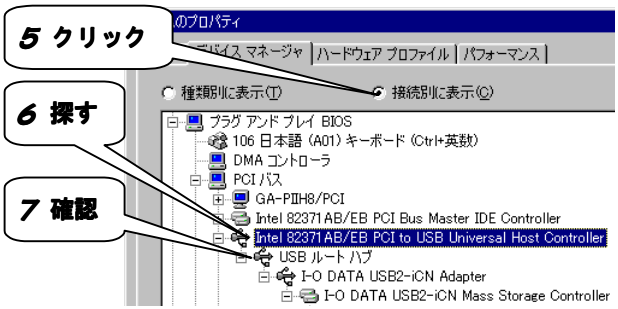
5 **［接続別に表示］を選択します。**

6 **USBコントローラの名前を探します。**

手順**4**で確認したUSBコントローラを探します。

通常、USBコントローラは、［PCIバス］の下にあります。［PCIバス］は、［Advanced Configuration and Power Interface (ACPI) BIOS］または［プラグアンドプレイBIOS］の下にあります。

7 USBコントローラの下を確認します。



8 「デバイスマネージャ」を閉じます。

画面右上にある×をクリックします。

9 本製品のアイコンを確認します。

①［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

②［マイコンピュータ］の中にCD-ROMのアイコンが増えていることを確認します。



追加されたアイコン

（ドライブ名は環境により異なります。）

確認後、20ページへお進みください。

注意

■［USBルートハブ］に［!］が付いている

→パソコンもしくはUSBインターフェイスの取扱説明書をご覧になり、正常に動作するようにしてください。

■［I-O DATA USB2-iCN Adapter］、または［I-O DATA USB2-iCN Mass Storage Controller］に［!］が付いている

→【インストールしたドライバの削除】(34ページ)の手順を行った後、もう一度、【インストール】(10ページ)の手順を行ってください。

■［USBルートハブ］の下に何もない

→【つなぐ】(12ページ)をご覧になり、接続と電源を確認してください。

注意

アイコンが表示されない！

【困った時には】をご覧ください。

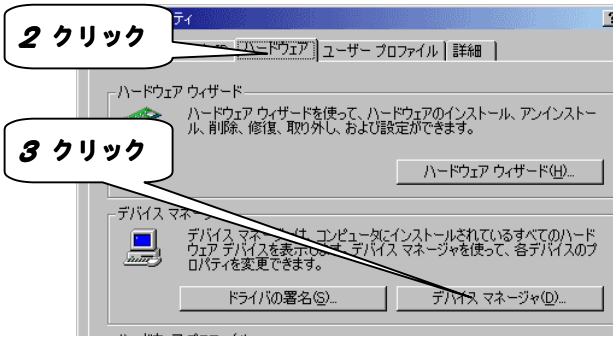
39ページ

Windows 2000で確認

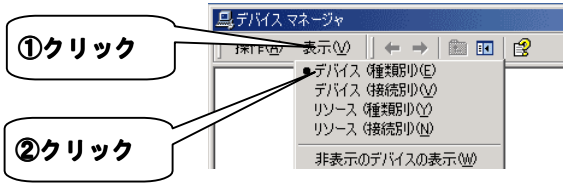
1 「システムのプロパティ」を開きます。
［マイコンピュータ］アイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。

2 ［ハードウェア］タブをクリックします。

3 ［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。



4 ［表示］→［デバイス(種類別)］を選択します。

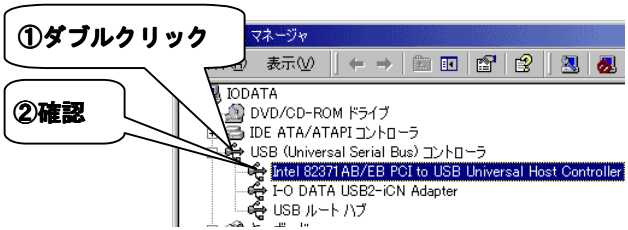


5 USBコントローラの名前を確認します。

①［USB(Universal Serial Bus)コントローラ］をダブルクリックします。

②その下にあるUSBコントローラの名前を確認します。

通常USBコントローラーの名前は、「～USB～Controller」となっています。

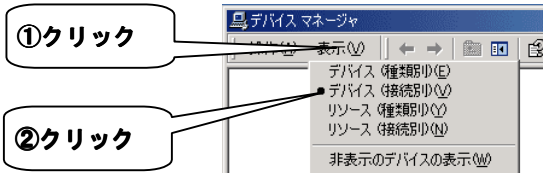


注意

USBコントローラに［!］が付いている

→パソコンまたはUSBインターフェイスの取扱説明書をご覧になり、正常に動作するようにしてください。

6 ［表示］→［デバイス(接続別)］を選択します。

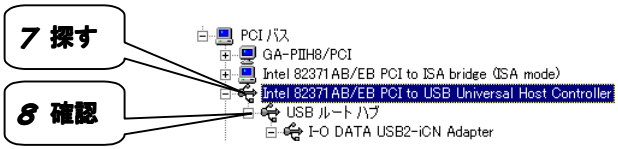


7 USBコントローラの名前を探します。

手順5で確認したUSBコントローラを探します。

通常USBコントローラは、［PCIバス］の下にあります。［PCIバス］は、［ACPI (Advanced Configuration and Power Interface) BIOS］または［標準PC］の下にあります。

8 USBコントローラの下を確認します。



9 「デバイスマネージャ」を閉じます。

画面右上にある×をクリックします。

10 本製品のアイコンを確認します。

①［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。

②［マイコンピュータ］の中にCD-ROMのアイコンが増えていることを確認します。



追加されたアイコン

（ドライブ名は環境により異なります。）

確認後、次ページへお進みください。

■［USBルートハブ］に［!］が付いている

→パソコンもしくはUSBインターフェイスの取扱説明書をご覧になり、正常に動作するようにしてください。

■［I-O DATA USB2-iCN Adapter］に［!］が付いている

→【インストールしたドライバの削除】(34ページ)の手順を行った後、もう一度【インストール】(10ページ)の手順を行ってください。

■［USBルートハブ］の下に何もない

→【つなぐ】(12ページ)をご覧になり、接続と電源を確認してください。

アイコンが表示されない！

【困った時には】をご覧ください。

39ページ

４．基本操作をおぼえる

本製品を使用する上でおぼえてほしいことを説明します。

つなぎ方

パソコンの電源を入れていても切っていても、CD-RWドライブを接続できます。

1 CD-RWドライブの電源を入れます。

①CD-RWドライブにACアダプタを接続し、ACアダプタをコンセントに接続します。

②本製品の電源をONにします。

2 CD-RWドライブをUSBポートに接続します。

外し方

CD-RWドライブの外し方には、「パソコンの電源を切って外す」方法と「パソコンの電源を切らずに外す」方法の2通りあります。

●パソコンの電源を切って外す

1 CD-RWドライブからディスクを取り出します。

2 Windowsを終了し、パソコンの電源を切ります。

3 CD-RWドライブをUSBポートから取り外します。

4 CD-RWドライブの電源を切ります。



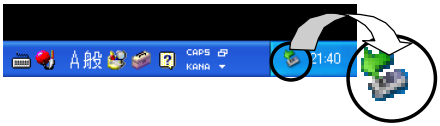
USBケーブルをUSBポートから抜く前に、必ずディスクを取り出してください。
ディスクを挿入しているときや読み込み中に抜いた場合、システムが不安定になる場合があります。

●パソコンの電源を切らずに外す

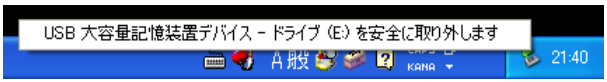
USB 2.0インターフェイスにつないでいる場合は、取り外し方法が異なります。詳しくはUSB 2.0インターフェイスの取扱説明書をご覧ください。

Windows XPの場合

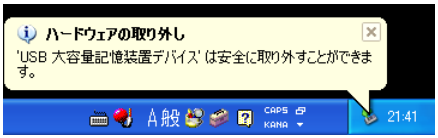
1 **タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。**



2 **表示された［USB大容量 ・・・・］をクリックします。**



3 **［ハードウェアの取り外し］を確認します。**



4 **CD-RWドライブをUSBポートから取り外します。**

5 **CD-RWドライブの電源を切ります。**

注意

この終了手順を行わずにUSBケーブルをUSBポートから取り外すと、予期しない障害が発生する可能性があります。

注意

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された

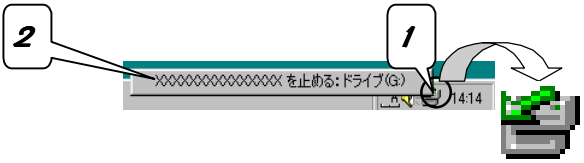
→①使用中のソフトウェアを全て終了します。
②本手順を行います。

※同じメッセージが表示されたら、【パソコンの電源を切って取り外す】の手順を行ってください。

Windows Me/98の場合

1 **タスクトレイのアンプラグアイコンをクリックします。**

2 **表示された［・・・・・を止める］をクリックします。**
（“…”はドライブ名です。）



3 **[OK]ボタンをクリックします。**



4 **CD-RWドライブをUSBポートから取り外します。**

5 **CD-RWドライブの電源を切ります。**

注意

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された

→①使用中のソフトウェアを全て終了します。
②本手順を行います。

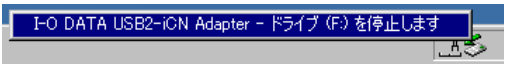
※同じメッセージが表示されたら、【パソコンの電源を切って取り外す】の手順を行ってください。

Windows 2000の場合

1 タスクトレイのリムーバブルツールをクリックします。



2 表示された［I-O DATA ・・・・］をクリックします。



3 ［OK］ボタンをクリックします。



4 CD-RWドライブをUSBポートから取り外します。

5 CD-RWドライブの電源を切ります。

注意

「取り外しができない」という内容のメッセージが表示された

→①使用中のソフトウェアを全て終了します。
②本手順を行います。

※同じメッセージが表示されたら、【パソコンの電源を切って取り外す】の手順を行ってください。

ディスクを入れる/出す

ディスクの入れ方/出し方をご確認ください。

注意

・ディスクの出し入れを行うときは、本製品の電源をONにしてください。
・ディスクに異物（CD-Rディスクの仕切りなど）が付いていないことを十分ご確認の上、入れてください。異物が付いたままだと、故障の原因となります。
・ディスクの記録面には触れないでください。
・ディスクは確実にセットしてください。確実にセットしないと、ディスクが外れ傷つく恐れがあります。
・トレイを無理に引き出したり、押し込んだりしないでください。ドライブのローディング部が破損する恐れがあります。
・12cmディスクと8cmディスクを同時にトレイに乗せないでください。
・ドライブが傾いていないことを確認してからディスクを取り出してください。（ドライブが傾いた状態で取り出しを行うと、途中でディスクが落下する恐れがあります。）

1 イジェクトボタンを押すとトレイが２cm程出てきますので、ゆっくりとトレイを引き出します。

無理に引き出すとドライブを損傷させるおそれがあります。トレイの引き出しは慎重に行ってください。

注意

トレイが開かない！

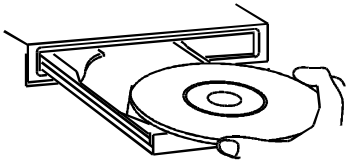
⇒【困った時には】
をご覧ください。
47ページ

2 ≪ディスクを入れる≫

ラベル面を上にしてディスクをセットします。両面タイプの場合は再生する面を下にセットします。トレイ中心の軸に、”カチッ”と音がするまではめ込みます。

≪ディスクを出す≫

ディスクの回転が完全に止まっていることを確認してから、記録面に触れないように取り出してください。

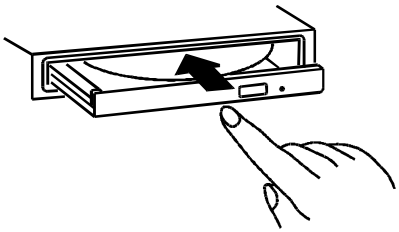


注意

ディスクの出し入れをする際は、内部のレンズに触れないでください。レンズにキズがついたり、汚れたりすると書き込み/読み込みエラーまたは、故障の原因となる恐れがあります。

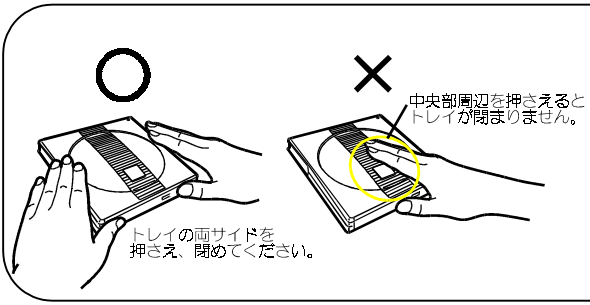
3 トレイを元に戻します。

イジェクトボタンに触れないように”カチッ”と音がするまでトレイ前面を押します。



注意

ふたはすみやかに閉めてください。開いた状態だと内部にゴミがはいり、書き込み/読み込みエラーまたは、故障の原因となる恐れがあります。



注意

トレイを閉める際は、○のように両サイドを押さえながら閉じてください。
×のように中央部周辺（特に帯状の部分）に力を加えるとトレイが閉まりません。

MEMO

使ってみよう

添付の「CD-RW+DVD-ROMツールズコレクション」CD-ROMから目的に合わせてソフトを選び、インストールしましょう。
ここでは、添付ソフトの内容と注意事項を説明しています。
操作方法など、詳しくは各ソフトのヘルプなどをご覧ください。

CD-ROMの内容

添付CD-ROMの内容を説明します。
30ページ

オリジナルCDを作る

「音楽CDやCD-ROMを作る」ソフトを使います。
31ページ

DVDビデオを見る

「市販のDVDビデオなどを見る」ソフトを使います。
35ページ

CD-ROMの内容

●「CD-RW+DVD-ROMツールズコレクション」CD-ROMの内容

CD-RWドライブに「CD-RW+DVD-ROMツールズコレクション」CD-ROMを入れると自動的に以下の画面が表示されます。

（自動で表示されない場合は、CD-ROMの “Autorun”を起動してください。）



ソフト名称	目的
BsRecorder GOLD	音楽CDを作ったり、CD-ROMを作る場合にご使用ください。 次ページをご覧ください。
B's CLiP	[マイコンピュータ]や[エクスプローラ]上から、フロッピーディスクのように、ファイルを書き込みたい場合にご使用ください。 次ページをご覧ください。
PowerDVD™ VR-X	DVDビデオを見たい場合にご使用ください。 35ページをご覧ください。
Adobe Acrobat	オンラインマニュアルを読む時に使用します。 画面上のボタンをクリックし、画面の指示にしたがってインストールしてください。

オリジナルCDを作る

注意

《B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPを使用する際のご注意》

ここでは、B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPの使用方法については記述しておりません。使用方法については、別冊の「B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiPクイックガイド」やオンラインマニュアルをご覧ください。（オンラインマニュアルはPDF形式になっています。）

●B's Recorder GOLDのオンラインマニュアル
B's Recorder GOLDをインストール後、[スタート]メニューの[B's Recorder GOLD]内に登録されます。
●B's CLiPのオンラインマニュアル
B's CLiPをインストール後、[スタート]メニューの[B's CLiP]内に登録されます。

『B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP 』に関するお問い合わせは…

（株）ビー・エイチ・エーまでお問い合わせください。
54ページをご覧ください。

●用途に合わせて…

- 音楽CDを作ったり、CD-ROMを複製したい場合は、**B's Recorder GOLD for Windows** をご使用ください。
- [マイコンピュータ]や[エクスプローラ]上から、フロッピーディスクのように、ファイルを書き込みたい場合は **B's CLiP** をご使用ください。

●インストールする

1 他のライティングソフトがインストールされている場合は、削除してください。また、CD-ROMドライブを高速化するソフトウェアがインストールされている場合も削除してください。

2 「CD-RW+DVD-ROMツールズコレション」CD-ROMをセットします。

3 自動でメニューが表示されますので、

・「**B's Recorder GOLD for Windows**」の場合⇒
「**B's Recorder GOLD for Windows**」のボタン

・「**B's CLiP**」の場合⇒「**B's CLiP**」のボタン

をクリックします。
自動でメニューが表示されない場合は、CD-ROMの“autorun”を起動してください。

4 あとは、画面の指示にしたがってインストールしてください。
※インストール中にシリアルナンバーを要求されたら、添付の「B's Recorder GOLDユーザー登録ハガキ」に印字されているシリアル番号（本製品のシリアルNo.とは異なります。）を入力してください。

注意

《削除（アンインストール）方法》
各ソフトウェアを使用しなくなった場合は、[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]（Windows XPの場合は[スタート]→[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]）で削除（アンインストール）を行ってください。

●起動する

・「**B's Recorder GOLD for Windows**」は、[スタート]→[プログラム]（Windows XPの場合は[すべてのプログラム]）→[B's Recorder GOLD]→[B's Recorder GOLD]をクリックすると起動します。
・「**B's CLiP**」は、Windowsが起動したときに、自動的に常駐します。

●書き込む

以下の【●注意事項】をご覧の上、本製品添付の「B's Recorder GOLD + B's CLiP クイックガイド」やヘルプなどを参照し、書き込みを行ってください。

●注意事項

・省電力機能を無効(オフ)にしてください。無効(オフ)にしないでCD-R/RWへの書き込みを行うと、書き込みに失敗する場合があります。

・マルチセッション(MULTISESSION：セッション単位でデータを追記すること)記録したCD-R/RWディスクの使用済み容量を知りたい場合は、「B's Recorder GOLD for Windows」の「メディア」メニューの「情報」を選択してください。エクスプローラの「ファイル」メニューの「プロパティ」を選択すると表示される“使用領域”では、OSの仕様により最後のセッションの容量しか表示されません。

・一度でも書き込みに失敗したCD-Rディスクは使用しないでください。正常に動作しない場合があります。
また、書き込みに失敗したCD-RWディスクは「B's Recorder GOLD for Windows」を使用して、いったんデータを消去した後にご利用ください。

・いったん、「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「B's Recorder GOLD for Windows」と本製品を使用してください。
また、いったん「B's CLiP」と本製品で書き込みを行ったCD-R/RWディスクに追記する場合は、必ず「B's CLiP」と本製品を使用してください。
（一度、B's CLiPで使用したCD-RWディスクをB's Recorder GOLDで書き込む場合は、標準消去で完全に消去してください。）

・本製品からオーディオキャプチャを行う際にノイズが発生する場合は、読み込み速度を落としてください。

・ハードディスクにいったんデータを書き込んでから、CD-Rディスクへの書き込みを行う場合、書き込むファイルと同じサイズの空き容量がハードディスク上に必要です。

・CD-ROMドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意

B's Recorder GOLDが対応していないCD-ROM※の場合は、読み込み元ドライブ（コピー元）としてご利用いただくことができません。
その場合は本製品を読み込み元ドライブとしてご利用ください。

※㈱ビー・エイチ・エーへ対応の有無をお問い合わせください。

・音楽データを書き込んだCD-R/RWディスクを再生するには、再生するCDプレーヤーがCD-R/RWディスクに対応している必要があります。

・[HDDバックアップ機能について]
バックアップしたディスクを使用してHDDを元に戻すときは、本製品以外のMS-DOSで認識可能なCD-ROMドライブが必要です。

・USB 1.1で、音楽CD、ビデオCD、ミックスモード、CD Extraの書き込みを行う場合は、書き込み速度を４倍速以下にしてください。また、書き込むデータをいったんイメージファイルとしてハードディスクに保存してから書き込んでください。

DVDビデオを見る

本製品を使用して、DVDビデオを見る場合は、「PowerDVD VR-X」を使用します。
（以下、「PowerDVD」と呼びます。）

PowerDVD™ VR-X

DVDビデオを見るには、添付の「PowerDVD」などのDVDデコーダが必要です。
次ページで「PowerDVD」をインストールして、使ってみましょう。



《PowerDVDを使用する際のご注意》

・本製品のリージョンコードは、出荷時状態で“２”に設定されています。
　リージョンコードを変更した場合は、保証致しかねます。
・本製品添付のPowerDVDはドルビーヘッドホンに対応しておりません。

『PowerDVD』に関するお問い合わせは… → **サイバーリンク㈱までお問い合わせください。55ページをご覧ください。**

●「PowerDVD」をインストールする

Windows XPやWindows 2000で使う場合は、Administrator権限でログインしてください。

1　使用中のアプリケーションやウィルス対策などの常駐プログラムがある場合は終了してください。

2　「CD-RW+DVD-ROMツールズコレション」CD-ROMを、本製品に挿入します。

→自動で画面が表示されます。
自動で画面が表示されない場合は、CD-ROMの「Autorun」を起動してください。

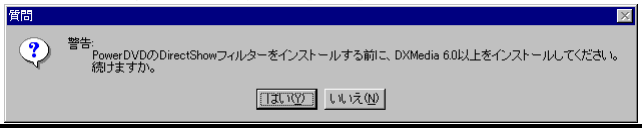
3　メニューから「Power DVD」のボタンをクリックします。

4　あとは画面の指示にしたがってください。

→CD-Key番号を入力するよう指示があったら、本書の表紙に記載している番号を入力してください。

注意

下記のメッセージが表示された場合、[はい]ボタンをクリックしてください。



インストールが終了すると、「システムテストプログラムを実行しますか？」と表示されますので、特に問題がなければ実行してください。

以上でインストールは終了です。

注意

《削除（アンインストール）方法》

PowerDVDを使用しなくなった時に実行してください。
[コントロールパネル]の[アプリケーションの追加と削除]（Windows XPの場合は[スタート]→[コントロールパネル]→[プログラムの追加と削除]）を選択し、アンインストールしてください。

●DVDビデオを再生する

PowerDVDをインストール後に再生できます。

本製品にお手持ちのDVDビデオを挿入すると、自動的に再生されます。

注意

再生できない！

上記の方法で再生できない場合は以下をお試しください。

①[スタート]→[プログラム]→[CyberLink PowerDVD VR-X]→[PowerDVD VR-X]をクリックします。

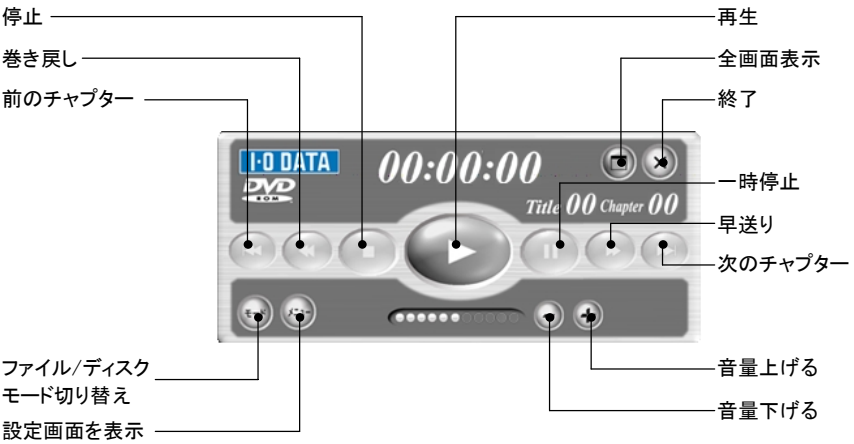
②表示された画面の[モード]ボタンをクリックして、画面右上に「ディスクモード」と表示させてください。

③[再生]ボタンをクリックすると再生できます。



●操作パネル

操作パネル各ボタンの役割です。



ヘルプを見る方法

（詳しい操作方法はヘルプをご覧ください。ヘルプの内容は、以下の方法で操作パネルを変更したときの内容です。）

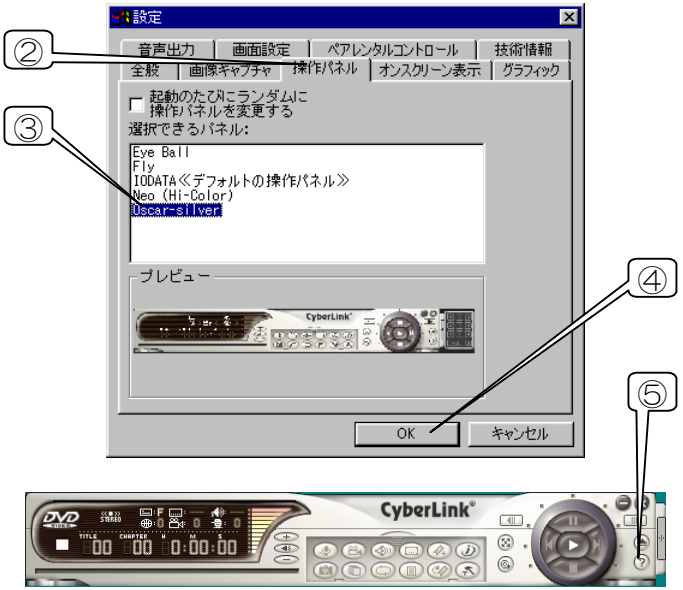
①  [メニュー]ボタンをクリックします。

②設定画面の[操作パネル]をクリックします。

③選択できるパネルから[Oscar-silver]を選択します。

④[OK]ボタンをクリックします。

⑤変更された操作パネルの[ヘルプ]ボタンをクリックすると、ヘルプが表示されます。



付録

必要に応じてお読みください。

インストールした ドライバの削除

インストールしたドライバを削除します。

40ページ

困った時には

トラブルが起こったときにご覧ください。

42ページ

仕様

本製品の仕様です。

52ページ

インストールしたドライバの削除

Windows Me/98、Windows 2000で、本製品を再びインストールする場合は、インストールしたドライバを削除（アンインストール）する必要があります。

1 パソコンの電源を切り、USBケーブルを抜きます。

2 Windowsを起動します。

Windows 2000の場合は、Administrator権限でログインします。

3 「CD-RW+DVD-ROMツールズコレクション」CD-ROMを挿入します。

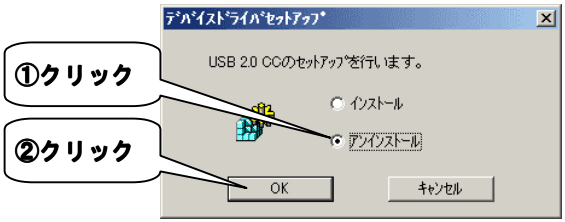
本製品以外のCD-ROMドライブに挿入してください。

4 自動で画面が表示されますので、[USB 2.0CCサポートソフト]ボタンをクリックします。

自動で表示されない場合は、CD-ROMの「Autorun」をダブルクリックしてください。

5 [アンインストール]を選択し、[OK]ボタンをクリックします。

→このあと自動で削除されます。



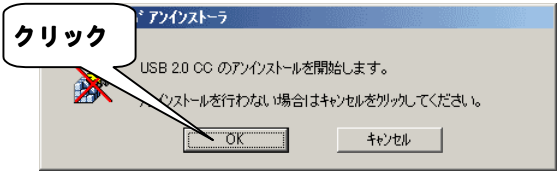
注意



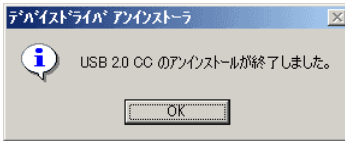
左のような画面が表示されたときは、【困った時には】をご覧ください。

43ページ

6 **[OK]ボタンをクリックします。**



7 **[OK]ボタンをクリックします。**



8 **挿入したディスクを抜きます。**

9 **[はい]ボタンをクリックします。**



これで、ドライバは削除できました。

困った時には

本製品を使用していて異常があった場合にご覧ください。

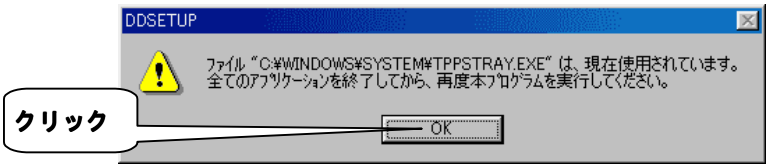
状態	参照ページ
インストール中や削除中にエラーが表示される	43
インストールする前につないでしまった	45
USBケーブルをUSBポートに接続しても認識しない	45
ディスクを読んでいると他のUSB機器が認識されない	45
ディスクを挿入しても反応がない	46
CD-RWドライブの電源ランプが点灯しない	46
CD-RWドライブのBUSYランプが点灯しない	46
ディスクが取り出せない	47
音が聞こえない	48
書き込みに失敗する	51

インストール中や削除中にエラーが表示される

原因	USB機器を接続している。
対処	USB機器を接続したままで、USB 2.0コンバータケーブルのインストールや削除はできません。下記の手順を行ってください。

1 [OK]ボタンをクリックします。

⇒エラー画面が閉じます。



USB接続のCD-ROMドライブをお使いの場合

この方法では、作業できません。
次ページをご覧ください。

2 パソコンに接続している全てのUSB機器を取り外します。

本製品を含む全てのUSB機器（キーボード、マウスを除く）を取り外します。

3 もう一度、作業を行います

インストール中の場合は【インストール】(10ページ)の、
削除中の場合は【インストールしたドライバの削除】(40ページ)の
手順を行ってください。

ハードディスクにコピーしてインストールする

USB接続のCD-ROMをお使いの場合は、CD-ROM内の内容をハードディスクにコピーしてからインストールしてください。

①添付CD-ROMをセットします。

②デスクトップに［新しいフォルダ］フォルダを作ります。
デスクトップ上でを右クリックし、［新規作成］→［フォルダ］の順にクリックします。⇒［新しいフォルダ］フォルダを作成します。

③データを［新しいフォルダ］フォルダにコピーします。
①でセットしたディスク内の［USB2CC］フォルダを、［新しいフォルダ］フォルダにコピーします。

≪コピー例≫
1)［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックします。
2)CD-ROMアイコンをダブルクリックします。
3)［USB2CC］フォルダをクリックします。
※CD-ROMの内容が表示されない場合は、CD-ROMアイコンを右クリックして、表示されるメニューから[開く]をクリックしてください。
4)メニューから［編集］→［コピー］をクリックします。
5)［新しいフォルダ］フォルダをダブルクリックします。
6)メニューから［編集］→［貼り付け］をクリックします。
⇒［USB2CC］フォルダがコピーされます。

④①でセットしたディスクを取り出します。

⑤パソコンに接続している全てのUSB機器を取り外します。
本製品を含む全てのUSB機器（キーボード、マウスを除く）を取り外します。

⑥［DDSETUP］アイコンをダブルクリックします。
［新しいフォルダ］→［USB2CC］→［DDSETUP］の順にダブルクリックします。この後、エラー画面が表示された手順に戻り、作業を続けてください。

インストールする前につないでしまった

原因	本製品をパソコンにつなぐ前に、インストールしていない。 （Windows Me/98、Windows 2000のみ）
対処	以下の手順にしたがってください。 ①パソコンから本製品を外します。 ②インストールをします。☞ 10ページ ③本製品をUSBポートにつなぎます。☞ 12ページ

USBケーブルをUSBポートに接続しても認識しない

原因１	他のUSB機器にバスを占有されている。 （弊社製USB-CCDでキャプチャしているなど）
対処	この場合すぐには、認識されません。他のUSB機器の占有が終わってから、USBケーブルをUSBポートに接続してください。
原因２	USBポートによっては認識しない。
対処１	接続するUSBポートを変えてください。
対処２	USBハブ接続している場合は、USBハブに接続せずに、パソコン本体のUSBポートに接続してください。
原因３	正しく認識されていない。（Windows Me/98、Windows 2000のみ）
対処	【確認】をご覧ください。 ☞ 14ページ

ディスクを読んでいると他のUSB機器が認識されない

原因	本製品がバスを占有している。
対処	この場合、すぐには認識されません。本製品の占有が終わってから、他のUSB機器をUSBポートに接続してください。

ディスクを挿入しても反応がない

原因	他のUSB機器にバスを占有されている。 （弊社製USB-CCDでキャプチャしているなど）
対処	この場合すぐには、認識されません。他のUSB機器の占有が終わってから、ディスクを使用することができます。

CD-RWドライブの電源ランプが点灯しない

原因１	CD-RWドライブの電源スイッチがONになっていない。
対処	CD-RWドライブの電源スイッチをONにしてください。
原因２	電源コード(ACアダプタ)が接続されていない。
対処	電源コード(ACアダプタ)がコンセントに確実に接続されていることを確認してください。
原因３	CD-RWドライブが故障している。
対処	弊社修理係にご依頼ください。 58ページ

CD-RWドライブのBUSYンプが点灯しない

原因１	ディスクが確実に入っていない。
対処	ディスクが確実に入っていることを確認してください。
原因２	ケーブルなどが確実に接続されていない。
対処	各ケーブルの接続を確認してください。

ディスクが取り出せない

原因１	使用中のアプリケーションで取り出しを禁止している。
対処	使用中のアプリケーションを終了後に取り出しボタンを押してください。（B's CLiPが起動中の場合は、タスクトレイのB's CliPのアイコンを右クリックし、「取り出し」をクリックしてください。）
原因２	CD-RWドライブの電源が入っていない。
対処	CD-RWドライブの電源が入っているかご確認ください。
原因３	何かが引っ掛かっている。
対処	以下を参照し、取り出してください。 必要なもの…太さ1.3mm程度、長さ25mm以上（指で持つ部分を除く）の針金1本。大きめのペーパークリップを伸ばしても使用する事ができます。 ①パソコンとドライブの電源を切ります。 ②強制イジェクトホールに針金を差し込み強く押します。 ③トレイが10mm程度前に出るので手で更に引き出し、ディスクを取り出します。ディスクを取り出した後、トレイを押し戻してください。

注意

- この操作は緊急のための操作です。むやみにご使用になると故障の原因になります。
- この操作は、Windowsを終了しパソコンと本製品の電源をOFFにした状態で行ってください。
- ドライブが傾いていないことを確認してから、ディスクを取り出してください。（途中でディスクが落下する恐れがあります。）
- この方法で取り出せなかった場合は、無理に取り出さず弊社修理係にご依頼ください。58ページ

音が聞こえない

原因１	ディスクが確実に入っていない。
対処	ディスクが確実に入っていることを確認してください。
原因２	ディスクが変形/破損していたり、汚れている。
対処	変形/破損しているディスクは使用しないでください。また、汚れがある場合は汚れを取り除いてください。
原因３	音声データが入っていないディスクを入れている。
対処	音声データが入っているディスクを使用してください。

コラム

音楽CDとDVDビデオの音声について

音楽CDとDVDビデオの音声出力の方法は以下のようになります。

・***音楽CD***

通常はアナログのオーディオケーブルで接続します。

「デジタルオーディオ機能」を有効にすると、音声はデータとして扱われるため、オーディオケーブルの接続は不要になります。音声はパソコン本体のスピーカーから出力されます。（デジタルオーディオ機能を有効にした場合は、アナログ信号は出力されません。また、音飛びが発生する可能性があります。）

・***DVDビデオ***

映像も音声もデータとして送信されるため、オーディオケーブルの接続は不要です。音声はパソコン本体のスピーカーから出力されます。（アナログ信号は出力されません。）

デジタルオーディオ機能の設定

デジタルオーディオ機能に対応しているかどうかは、下記の方法で確認してください。デジタルオーディオ機能に対応していない場合は、13ページのコラムをご覧ください。

コラム

●Windows XPの場合

①[スタート]→[マイコンピュータ]内の[システム情報を表示する]をクリックします。
②[ハードウェア]タブの[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
③[DVD/CD-ROMドライブ]をダブルクリックして表示された[_NEC CB-2100A USB Device]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
④[プロパティ]タブに[このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にする]という表示があることをご確認ください。
⑤チェックすることが可能な場合は、チェックをつけます。
チェックできない場合は、デジタルオーディオ機能に対応していません。

●Windows Meの場合

①[マイコンピュータ]アイコンを右クリックして、[プロパティ]をクリックします。
②[デバイスマネージャ]タブをクリックし、[CD-ROM]をダブルクリックして表示された[_NEC CB-2100A]をダブルクリックします。
③[プロパティ]タブをクリックし、[このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にする]という表示があることをご確認ください。
④チェックすることが可能な場合は、チェックをつけます。
チェックできない場合は、デジタルオーディオ機能に対応していません。

●Windows 98の場合

①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]内の[マルチメディア]アイコンをダブルクリックします。
②[音楽CD]タブをクリックします。
③[このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にする]という表示があることをご確認ください。
④チェックすることが可能な場合は、チェックをつけます。
チェックできない場合は、デジタルオーディオ機能に対応していません。

●Windows 2000の場合

①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]内の[システム]アイコンをダブルクリックします。
②[ハードウェア]タブをクリックします。
③[デバイスマネージャ]ボタンをクリックします。
④[DVD/CD-ROMドライブ]をダブルクリックして表示された[CB-2100A USB Device]を右クリックし、[プロパティ]をクリックします。
⑤[このCD-ROMデバイスでデジタル音楽CDを使用可能にする]という表示があることをご確認ください。
⑥チェックすることが可能な場合は、チェックをつけます。
チェックできない場合は、デジタルオーディオ機能に対応していません。

原因４	ケーブルが確実に接続されていない。（アナログ再生）
対処	本製品とパソコンを市販のオーディオケーブルで接続している場合は、本製品(ヘッドホン端子)およびパソコン(LINE IN)の接続を再度確認してください。 本製品にアンプ付きスピーカーを接続している場合は、本製品(ヘッドホン端子)の接続を再度確認してください。

原因５	パソコンまたはOSが「デジタルオーディオ機能」に対応していない。（デジタル再生）
対処	48ページのコラムをご覧の上、「デジタルオーディオ機能」に対応しているかをご確認ください。対応していない場合は原因４の対処をご覧ください。対応している場合は「デジタルオーディオ機能」の設定をしてください。

原因６	音声ボリュームが「0」に設定されている。（Winodws Me/98）
対処	①タスクバー上のスピーカアイコンをダブルクリックします。 ②[オプション]→[プロパティ]をクリックし、[表示するコントロール]で[ライン入力]にチェックを入れます。 ③[OK]ボタンをクリックし、[ライン入力]の[選択]にチェックを入れます。または、ライン入力の[ミュート]のチェックを外します。 ④ボリュームを調節します。 ⑤ウィンドウ右上の[x]ボタンをクリックし、設定ウィンドウを終了します。

原因７	ヘッドホンボリュームの音量が最小になっている。
対処	ヘッドホンボリュームの音量を上げてください。

原因８	ヘッドホン端子にプラグがしっかり接続されていない。
対処	プラグをしっかりと接続します。

原因９	ヘッドホンやスピーカーなどが故障している。
対処	他の機器で使用してみるなどして、ご使用のヘッドホンが正常か確認してください。

書き込みに失敗する

原因１	推奨CD-R/RWディスクを使用していない。
対処	7ページの推奨CD-R/RWディスクをご使用ください。

原因２	読み込み元に使用できないCD-ROMドライブを使用している。
対処	34ページの【CD-ROMドライブを読み込み元ドライブとして使用する場合の注意】をご覧ください。

原因３	Windows Me/98で使用していて、「ハードディスクの電源を切る」がONになっている。
対処	①[スタート]→[設定]→[コントロールパネル]から[電源の管理]を起動します。 ②[ハードディスクの電源を切る]を[なし]にしてください。

仕様

●ドライブ仕様

インターフェイス仕様	i･CONNECT	
設置条件	設置方向：水平 設置角度：±5° 以下	
ディスクローディング方式	トレイタイプ パワーイジェクト/手動挿入方式	
データバッファサイズ	2MB	
書き込み/ 読み出し速度	書き込み速度	CD-R ：2,4,8倍速(CLV) CD-RW：2,4,8倍速(CLV)
	読み出し速度（最大）	CD-ROM：24倍速(CAV) CD-RW ：10倍速(CLV) DVD-ROM： 8倍速(CAV)
平均アクセスタイム	CD-ROM：250msec. DVD-ROM：290msec.	
対応フォーマット	CD-ROM(Mode1)、CD-ROM XA(Mode2 Form1,Mode2 Form2)、 CD-DA（Audio CD）、Photo CD、CD Extra、CD-I、 Video CD、CD-TEXT、DVD-ROM、DVD-Video	
書き込み方法	Track at Once、Disc at Once、Multisession、 Packet Write、Session at Once	
ヘッドホン出力	0.7Vrms	
電源仕様	AC 100V±10% 50/60Hz	
定格電流	DC 5V:1.7A	
動作温度	+5℃～35℃（パソコンの動作する温度範囲であること）	
使用湿度範囲(%)	20%～80%（結露なきこと）	
外形寸法	140(W)×20(H)×150(D)mm（突起物を除く）	
質量	約380g（ACアダプタ除く）	

●USB 2.0コンバータケーブル

対応規格	i･CONNECT規格およびUSB 2.0準拠
転送方式	コントロール転送／バルク転送／インタラプト転送
転送速度	USB 2.0　：480Mbps（理論値） USB 1.1　：　12Mbps（理論値）
動作温度	+5～+35℃
動作湿度	20～80%（結露なきこと）
外形寸法	44(W)×56(L)×14(H)mm
ケーブル長	約100cm
質量	約80g

●i･CONNECTについて

内蔵型の各種IDE/ATAPIドライブを外付型デバイスとして幅広く活用するためにアイ・オーが考案した接続用コネクタ規格です。

「i･CONNECT」搭載ドライブは別売のi・CONNECTオプションにより、「IEEE1394(FireWire, i.LINK)」接続または、「PCカード」接続ドライブとしても使用できます。

お問い合わせ先

B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP



「B's Recorder GOLD for Windows」,「B's CLiP」に関するお問い合わせ

●お問い合わせ先

株式会社ビー・エイチ・エー　サポートセンター

TEL　06-4861-8234

受付時間　10:00～17:00　月～金曜日

（夏期・年末年始特定休業日、祝祭日を除く）

FAX　06-6378-3336

インターネット　http://www.bha.co.jp/support/index.html



「㈱ビー・エイチ・エー製 B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP」のサポート、バージョンアップサービスは弊社では行っておりません。
バージョンアップをご希望される場合は以下の方法でユーザー登録を行った後、㈱ビー・エイチ・エーにご確認ください。

㈱ビー・エイチ・エーユーザー登録（B's Recorder GOLD for Windows + B's CLiP用）

B's Recorder GOLD「ユーザー登録ハガキ」に必要な事項をご記入の上、㈱ビー・エイチ・エーまでご返送ください。



「B's Recorder GOLD ユーザー登録ハガキ」のお客様控えの部分は大切に保管してください。
「B's Recorder GOLD + B's CLiP」をインストールするときに必要なシリアル番号が印字されています。

PowerDVD

「PowerDVD」のお問い合わせ

●お問い合わせ先　　サイバーリンク株式会社

ユーザーサポートページURL	**http://www.cli.co.jp/support/**
E-mail	**support@cli.co.jp**
TEL	**03-3662-8076**
FAX	**03-3662-8009**
受付時間	**10:00～13:00、14:00～17:00**
	月～金曜日(祝祭日を除く)

インターネット環境をお持ちでない方は、下記の必要事項をご記入、もしくはご確認いただき、サイバーリンク㈱までFAXまたはTELにてお問い合わせください。

▼必要事項

1. 記入日
2. 氏名（ユーザー登録名）
3. TEL番号
4. FAX番号
5. 住所
6. 製品名およびソフトウェアのバージョン
7. CD-Key番号（本書の表紙に記載しています。）
8. お使いのＰＣ環境
   - ・OS環境（メーカー名、製品名およびバージョン）
   - ・パソコン（CPU（例：Pentium Ⅲ 500）およびメモリ容量）
   - ・ハードウェア構成（メーカー名、製品名）
   - ・DVDドライブ（例：I-O DATA製、CRWDP-i8A/US2）

サイバーリンク㈱ ユーザー登録（PowerDVD用）

- **オンライン登録**
  ユーザー登録ページ　　**http://regist.cli.co.jp/**
- **インターネット環境が無い場合**
  上記の【必要事項】をご記入いただき、サイバーリンク㈱まで、FAXでお送りください。

CD-RWドライブ

お知らせいただく事項

1. お客様の住所・氏名・郵便番号・連絡先の電話番号及びFAX番号
2. ご使用の弊社製品名。
3. ご使用のサポートソフトのバージョン。
4. ご使用のパソコン本体と周辺機器の型番。
5. ご使用のOSとアプリケーションの名称、バージョン及びメーカー名。
6. 現在の状態(「マイコンピュータにCD-ROMアイコンが表示されない」などの内容)。

オンライン

インターネット　**http://www.iodata.co.jp/support/**
「サポートセンターお問い合わせ」内のフォームを
使用してE-mailをお送りください。

郵便

住所　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
サポートセンター「CRWDP-i8A/US2」係　宛

電話・FAX

電話番号	**本社　076-260-3688　東京　03-3254-1095**
電話受け付け時間	**9:30～19:00　月～金曜日(祝祭日を除く)**
FAX番号	**本社　076-260-3360　東京　03-3254-9055**

本製品に関するお問い合わせはサポートセンターのみで行っています。予めご了承ください。

サポートソフトのバージョンアップ

入手方法は以下の通りです。

オンライン

サポートライブラリ　　**http://www.iodata.jp/lib/**

サービス窓口からの郵送

下記の窓口までお問い合わせください。（送料及び手数料はお客様負担）

住所　〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器
「CRWDP-i8A/US2」　サービス窓口　宛

電話番号　　076-260-3663
受付時間　　9:30～12:00　13:00～17:00　月～金曜日（祝祭日を除く）

ご注意

●オンラインによるダウンロードはお客様の責任のもとで行ってください。
●添付ソフトウェアの中には、当サービス対象外のソフトウェアもあります。

修理について

修理の前に

故障かな？と思ったときは、
①本書をもう一度ご覧いただき、設定などをご確認ください。
②弊社サポートセンターへお問い合わせください。
（【サポートセンターへのお問い合わせ】をご覧ください）

明らかに故障の場合は、下記内容を参照して、本製品をお送りください。

修理について

本製品の修理をご依頼される場合は、以下の事項をご確認ください。

●お客様が貼られたシールなどについて

修理の際に、製品ごと取り替えることがあります。
その際、表面に貼られているシールなどは失われますので、ご了承ください。

●修理金額について

・保証期間中は、無償にて修理いたします。
ただし、ハードウェア保証書に記載されている「保証規定」に該当する場合は、有償となります。
※保証期間については、ハードウェア保証書をご覧ください。

・保証期間が終了した場合は、有償にて修理いたします。
※弊社が販売終了してから一定期間が過ぎた製品は、修理ができなくなる場合があります。

・お送りいただいた後、有償修理となった場合のみ、往復はがきにて修理金額をご案内いたします。
修理するかをご検討の上、検討結果を記入してご返送ください。
（ご依頼時にFAX番号をお知らせいただければ、修理金額をFAXにて連絡させていただきます。）

修理品の依頼

本製品の修理をご依頼される場合は、以下を行ってください。

●メモに控え、お手元に置いてください

お送りいただく製品の製品名、ハードウェアシリアルNO.、お送りいただいた日時をメモに控え、お手元に置いてください。

●これらを用意してください

・必要事項を記入した本製品のハードウェア保証書（コピー不可）
　※ただし、保証期間が終了した場合は、必要ありません。
・下の内容を書いたもの
　返送先［住所/氏名/(あれば)FAX番号］,日中にご連絡できるお電話番号,
　ご使用環境（機器構成、OSなど）,故障状況（どうなったか）

●修理品を梱包してください

・上で用意した物を修理品と一緒に梱包してください。
・輸送時の破損を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材にて梱包してください。
　※ご購入時の箱・梱包材がない場合は、厳重に梱包してください。

●修理をご依頼ください

・修理は下の送付先までお送りくださいますようお願いいたします。
　※ 原則として修理品は弊社への持ち込みが前提です。送付される場合は、発送時の費用はお客様ご負担、修理後の返送費用は弊社負担とさせていただきます。
・送付の際は、紛失等を避けるため、宅配便か書留郵便小包でお送りください。

送付先　〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
アイ・オー・データ第2ビル
株式会社アイ・オー・データ機器　修理係　宛

修理品の返送

・修理品到着後、通常約１週間ほどで弊社より返送できます。
　※ただし、有償の場合や、修理内容によっては、時間がかかる場合があります。
・修理品の返送日については以下の窓口にお問い合わせください。

●サービス窓口

お問い合わせの際は、ご依頼の際にメモに控えた内容をお伝えください。

電話番号　076-260-3663
受付時間　9:30～12:00　13:00～17:00
月～金曜日（祝祭日を除く）

CRWDP-i8A/US2 取扱説明書
2001.Dec.28 103403-01
発 行　株式会社アイ・オー・データ機器
〒920-8512 石川県金沢市桜田町3丁目10番地

© 2001 I-O DATA DEVICE,INC. All rights reserved.
本製品及び本書は著作権法により保護されておりますので
無断で複写、複製、転載、改変することは禁じられています。

「B's Recorder GOLD for Windows」,「B's CLiP」に関するお問い合わせ

●お問い合わせ先

株式会社ビー・エイチ・エー　サポートセンター

TEL　06-4861-8234

受付時間　10:00～17:00　月～金曜日

（夏期・年末年始特定休業日、祝祭日を除く）

FAX　06-6378-3336

インターネット　http://www.bha.co.jp/support/index.html

「PowerDVD」のお問い合わせ

●お問い合わせ先　サイバーリンク株式会社

ユーザーサポートページURL　http://support.cli.co.jp/

E-mail　support@cli.co.jp

TEL　03-3662-8076

FAX　03-3662-8009

受付時間　10:00～13:00、14:00～17:00

月～金曜日（祝祭日を除く）